

遊鶴亭

屋島の北嶺にある「遊鶴亭」（“鶴が遊ぶ亭”）という展望台は、「獅子の霊巖」「談古嶺」と並ぶ屋島三展望台のひとつ。遊鶴亭からは瀬戸内海が一望できる。

展望台からは瀬戸内海の有名な島々がたくさん見える。正面には大島、豊島、小豆島、左手には男木島と女木島の「双子島」、その先にはアートの島として有名で、美術館や野外アートが点在する直島が見える。これらの島々は、屋島を含む瀬戸内海国立公園に含まれている。屋島が他の島々に近いため、瀬戸内海観光の理想的な出発点となっている。

展望台は、モダニズムを感じさせる白い円形の屋根を持つ台で、中央の1本の柱に支えられている。柱の根元には円形のベンチが置かれている。この構造は、景色を妨げないように設計されている。

遊鶴亭は、南嶺にあるビジター用の駐車場から歩いて行くことができる。また、島の北端、長崎の鼻の岬の近くにある遊歩道から登ることもできる。遊歩道の一部にはウバメガシが植えられており、天蓋を形成している。